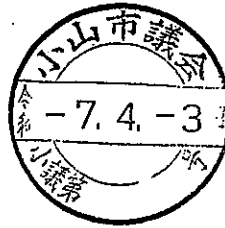


視察調査・研修会等報告書

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員長

様



議員氏名(平野正敏)

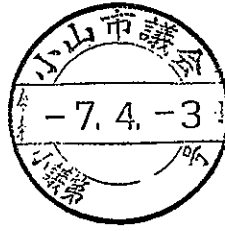
研修・視察日時	2024年5月8・9日
研修会場・視察先	東京都立多摩図書館 セミナールーム ※オンライン参加
研修名・視察目的	地域経済と地域産業
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	鈴木宣弘 東京大学特任教授 八幡一秀 中央大学名誉教授 石川 湊 元日本福祉大学教授
参加議員(同行者)	
調査概要	・日本の食と農をどう守るかの講義 ・地域社会での中小企業の役割についての解説 ・生活保護をよめる民も尊厳をもって受け取る ための地方議員と自治体ができることについて
市政の課題等に対しどのよ うに参考になるか、 所感等	就農支援策の提案 中小企業支援策の提案 困窮者も誰ひとりとり残さない議員活動 に活かしたい。

視察調査・研修会等報告書

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員長

様



議員氏名(平野正敏)

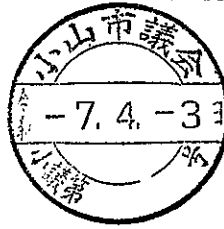
研修・視察日時	2024年7月20日～21日
研修会場・視察先	神奈川県横浜市長鶴見公会堂 ※オンラインと参加
研修名・視察目的	憲法を活かし地方自治の発展をめざす。
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	
調査概要	1日目(7/20) 基調講演「地方自治と地域 この1年かき考える」 中山 徹 奈良女子大学名誉教授 記念講演「紛争地・被災地へ生きる人の声」 安田葉津紀 フォトジャーナリスト 2日目(7/21) 分科会講座「震災と水道事業」
市政の課題等に対しどのよ うに参考になるか、 所感等	今後、地方自治の主権を守り広げていくためにも、 国や都道府県に対しても大いなる声をあげていく重要性学ぶ。 2日間通じて、人間の生命に直結する水道インフラを 造り守り抜くことの意義について、地方・紛争地・被災地、 世界各地で学びがえなく、かつ最優先にとりかかっている。 2日目の分科会では、能登半島被災地へ、分科会から約250人の 派遣支援を行っている名古屋水道局の苦難に満ちた リポートが大変印象に残った。 小山市を含む全国自治体間のさらなる強固な相互支援体制の 確立を願うべきではない。

視察調査・研修会等報告書

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員長

様



議員氏名(平野正敏)

研修・視察日時	2024年8月5・6日
研修会場・視察先	東京都立の摩図書館セミナールーム ※オンライン参加
研修名・視察目的	公共施設の複合化・民営化を考える
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	
調査概要	自治体民営化の動向について、 公共施設再編と自治体財政の関係性について、 市町村の高齢者政策について、 各報告、提言の協議をいただいた。
市政の課題等に対しどのよ うに参考になるか、 所感等	PFI事業や指定管理制度が進められているが、 事業見直しや住民運動、失政例などの紹介を受け、 小山市でも見直しの必要性について参考を得た。 高齢者を中心に住民サービスの縮小を避け、 異なる事業支出の削減から着手すべきである。

視察調査・研修会等報告書

令和7年3月31日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 佳之 様



議員氏名(平野 正敏)

研修・視察日時	令和6年8月23日
研修会場・視察先	大阪府社会福祉会館 5F
研修名・視察目的	地域から変える生活保護をあたいまえの権利に
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	
調査概要	生活保護行政における、他自治体の事例に学び、 制度をより市民にわかり易く周知するべく、 市議会議員としてのスキルアップを果たせた。
市政の課題等に対しどのよ うに参考になるか、 所感等	生活保護制度について、他自治体の事例報告等に 困窮市民や担当職員とのよりよい対応方法が学べ、 制度をより正しく理解した上で、セーフティネットと して重要な命綱であることを再認識した。 個々の議員によっても、制度の不備や改善点などの 指摘がなされ、考え方が様々であることも知った。